看護職員の学びを支援する ツールとして活用しています



佐賀大学医学部附属病院

片岡 典子 様 左上:教育専仟看護師 田中 まゆこ 様 右前:教育専任副看護師長

当院では、2023年よりビジュアルナーシングメソッドを導入し、院内研修の事前・事後課 題や講義の補助教材として活用しています。

さらに、当院独自の看護手順に関する根拠資料や、独自に作成したオンデマンド研修など にも幅広く活用し、看護職員の学習支援に大きく寄与しています。

職場復帰を円滑にするために、育児休業など長期休業中の看護職員の学習支援として、ま た自己研鑽の手段として活用し、いつでも閲覧可能な利便性から、多くの職員にとって有 用なツールとなっています。

ビジュアルナーシングメソッド活用術



社会医療法人 大道会 ボバース記念病院

東川 華恵 様 片:教育副青仟者 主仟 5:教育責任者 科長

当院では、看護手順を確認したいときにいつでもビジュアルナーシングメソッドで確認で きるように、各病棟に1台タブレットを用意しました。また、新人技術チェックはビジュアル ナーシングメソッドをもとにチェックリストを作成。1つひとつの手順が詳細に記載されて いるため、指導者側もていねいに評価することができます。

また、手順書作成にも活用。自施設で使用している物品に変更するだけで感染対策や医療 安全に配慮した手順書が作成できるのも魅力です。

ビジュアルナーシングメソッドを活用した 新人看護職員に対する入職時技術演習



香川大学医学部附属病院

納田 広美 様 左:教育担当副看護部長 佐々塚 恵美 様

当院は2025年度より、看護手順であるビジュアルナーシングメソッドを活用し、新人看護 職員に対する入職時技術演習を実施しております。技術演習前に新人看護職員と指導者が 共に視聴した後、技術演習を行います。

新人看護職員からは、「部署で実践する前に基礎を学べたので安心できた」と感想が聞かれ ました。また指導者からは、「指導前の知識の確認と指導内容の統一が図れた」との感想が 寄せられております。動画を積極的に活用することで、新人看護職員の学習支援ツールとし て高い教育効果につながっています。

豊富なコンテンツを活用し主体的に学ぶ力をサポートする



社会医療法人 平成醫塾 苫小牧東病院

秋山 悦子 様 左:看護部長 羽坂 美佳 様

当院看護部の教育の基本は「皆で育てる」です。

学習ツールとしてうまく活用されていない状況にあった他社のe-ラーニングから、2020 年に学研のe-ラーニングへ変更しました。

変更後は院内全体での研修の他、各部署での課題に沿ったテーマを選択し年間を通して受

手順書は自施設オリジナルに編集し、PDF化して電子カルテで共有、手技動画は教育ツ-ルとして活用しております。

今年度からはシミュレーション教材も導入し、研修準備などで研修担当が忙しいなどの 問題を解決し、更なる職員の実践能力向上を支援していきます。

※記載内容は2025年10月現在のものです

受講費用(税別) 年度契約

学研ナーシングサポート または (特定行為研修(共通科目)と併用の場合**1



ビジュアルナーシングメソッドとともに、学研ナーシングサポート (講義配信サービス・別売り) の 著名講師陣による講義をOFF-JTで活用すれば、さらに質の高いOJTが実施できます!

受講料金

20,000円/月

●単体でお申し込みの場合

受講料金	40,000円/月	
選べるオプション ^{*2}	単体でお申し込みの場合でも、 以下のオプションの追加ができます!	
看護管理者特別コースI	〈基礎・概論編〉認定看護管理者セカンド・サードレベルがおさえておくべき最新の看護マネジメント	10,000円/月
看護管理者特別コースII	〈実践編〉認定看護管理者セカンド・サードレベルに求められるマネジメント術を事例で学ぶ	10,000円/月
入退院支援・地域共生社会コースプラス+	「生きる」を支える〜地域・病院で患者に寄り添う看護〜	10,000円/月
学研介護サポート	新人から管理者まで施設 (全職員) のためのe-ラーニング	10,000円/月
学研訪問看護サポート	基礎から実践まですべてのスタッフが学習できる!	15,000円/月
看護実践シミュレーション	臨場感のある事例動画で、「気づく力」を鍛え、看護に活かすシミュレーション研修!	10,000円/月
看護師の特定行為研修 実践サポート	修了者の「力」をもっと現場に届けるために施設みんなで学べる	10,000円/月
プレミアム管理機能	テストの合格点を設定したり、施設の独自研修をe-ラーニングシステム上に登録できます	10,000円/月

- ※1 看護師の特定行為研修の区分別科目、領域別パッケージの費用については、別紙パンフレットをご参照ください
- ※2 オプションの詳細は該当サービスのパンフレットをご覧ください

お問い合わせ・資料請求は

株式会社 学研メディカルサポート

〒141-8414 東京都品川区西五反田 2-11-8

TEL: 03-6431-1228 (代表) 平日 9:00~18:00 担当: 営業部 FAX 03-6431-1414 WEB https://gakken-meds.jp





2025年10月発行



2025年6月期_看護師向けE-ラーニング サービスにおける市場調査 調査機関:日本マーケティングリサーチ機構

累計導入院数 2年連続No.1

精神科看護コース 2025年より好評配信中!

※一般病棟でも<mark>ご利用</mark> いただけます

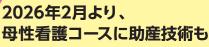
AI検索で、「知りたい」に 素早く応えます!

業務負担軽減&研修の

3DCG動画で安心・安全な

充実

看護が学べる



含めた周産期ケアを追加

手順書&技術動画を自施設用にカスタマイズ可能! 統一された看護技術で安心・安全な看護を

デモ体験はこちらから! ○ ビジュアルナーシングメソッド で検索



指導者ごとに 教え方が違っていて、 スタッフが混乱する

手順書を刷新したいけど イチからつくるのは大変

新人向けの 研修教材を 充実させたい

手順を確認したいけど、 該当の手順書をすぐに 見つけられない



手順書の 更新に 時間がかかる

そのお悩み

ナーシングメソット。

解決します!



導入のメリット!

- 最新のエビデンスに基づいた看護手順書が手に入る!
- 入室時の声かけから記録の書き方まで新人でもわかりやすい!
- 教える側も教えられる側も同じ教材を活用できる!
- 短時間で繰り返し学べて、看護技術が身につく!

手順書の作成で お悩みの

Aさん る



手順書の作成や更新が大変

新人看護職員研修ガイドラインに沿った「看護技術チェックコース」 をはじめ、幅広い分野の手順書をそろえています。 最新のエビデンスに基づき、学研が定期的に見直しを行っているので

更新も簡単です! 自施設の内容に合わせた編集も可能!

看護技術 チェックコース

看護技術 チェックコースプラス+

小児看護コース

ケアコース

緩和ケアコース

腎不全看護コース

精神科看護コース

施設オリジナルコース

看護技術教育で お悩みの Bさん



新人・中途採用者の手技の統一を図りたい

全職員が統一された手順書と動画を使用することで共通理解度が上がります。 手順書内に「根拠・安全対策」などのポイントを併記することで 共通理解が深まります







手順書をもっと



身近に活用したい

電子カルテに手順書を入れて活用したい



手順書の 一括PDF化が可能! 好きなタイミングで施設が実施可能



手順書が より身近に!



導入後も 安心!

▼ アフターフォローも充実!

エリア担当者がしっかりサポート!

専任の営業担当者が運用方法などの ご提案も行いますので、安心して ご利用いただけます



▼ 視聴状況の見える化!

弊社で各施設様の視聴状況を分析し、 「視聴状況レポート」として定期的に フィードバックいたします

【フィードバックの一例】

所属別 総視聴数・1名あたりの平均利用数



病棟での基礎看護技術から 在宅ケアまで充実の8コース約4

ビジュアルナーシングメソッドは、「看護手順書」「技術動画」「テスト」「評価表」の4本立てで 看護師の技術習得をサポートします!

看護手順書で手技を学習



Point!

手順書が編集できるので、 自施設に合わせた技術研修 ができる

Point!

「根拠」や「コツ」、「安全」や 「感染」の観点も学習できる

Point!

すぐに探せる

ポイントで押さえてほしい

AI検索機能搭載

看護手順の管理をサポートする便利機能

編集機能

手順書の物品・手順・写真・技術動画やテスト問題を 簡単に編集でき、施設独自にカスタマイズ可能! 以下の設定も可能です。

環境調整技術

VNMAA005 病室の環境調整

VNMAA010_ベッドメーキング

VNMAA020_臥床患者のシーツ交換

● テーマ名設定

施設独自のテーマ名に変更できる!

2 施設メモ設定

手順書にオリジナルのメモを追記できる!

3 添付資料設定

医療機器マニュアルや院内資料などの 文書ファイルを添付できる!

更新お知らせ機能

学研が定期的にコンテンツを見直し、 最新の情報に更新。

更新されたコンテンツは、「テーマ管理」 ボタンより簡単に反映!



技術動画で場面を理解

個々の手技はもちろん、患者への声かけから対応まで、看護の場面を理解できる

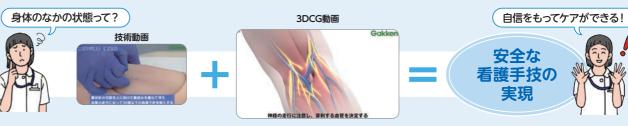
自施設の動画を追加でき、自施設の手技統一や研修に使える

Point! 短い動画でポイントや注意点を 何度でも確認できる!

実際の声かけを動画で学ぶことができる!







「吸引」や「採血」、「腰椎ドレナージ」など、看護技術実践中の 体内の状況がイメージでき、より深い技術の習熟につながります

※3DCG動画があるテーマは、p.6~8をご覧ください

テストで理解度を確認

学習した看護手順の理解度を 自分で確認しながら復習できる



各受講者のテスト結果は

管理者・教育担当者も確認が可能!



Point! 自施設に合わせた テストに編集可能!



評価表で到達度を共有

学習者と評価者は、評価表をWeb上または印刷して共有できる



① Web上または紙で共有 Webから教育担当者が評価表に評価を 入力し、学習者と共有できる! 評価表はCSVデータ・Excelデータで ダウンロードできるため、印刷して 共有もできる!



②評価表を集計して可視化 テーマ別・受講者別に評価表を集計したグラフを Excelデータで出力可能!



さらに!/ 指導・評価で使える チェックリストもご用意!

新人看護職員研修ガイドラインに沿い、準備・実践・記録まで学べるベーシック編

看護技術チェックコース 監修 聖路加国際病院

所名の										
ペット・アング 10	環境調整技術			Re		(e)	O = = = = = = = = = = = = = = = = = = =			
別知法のシーツの移 20	病室の環境調整	Re			創傷管理技術		シリンジポンプの管理	Re	▶ パルスオキシメータによる測定	
(空)	ベッドメーキング	Re		(Re)		(e)	動血の準備 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □			
動物性で知識(中下機)		Re			▶ 包帯法(蛇行帯) Re	(e)	▶ 輸血の実施	(Re)		
体の形の				Re	● 包帯法(亀甲帯) Re	le)	■ 輸血中と輸血後の観察	(Re)	▶ 胸囲測定	
予要が適からからのの間	□ 間接的嚥下訓練(嚥下体操)	Re	▶ 洗髪(ベッド上で行う場合)	Re	● 包帯法(麦穂帯)		■ 麻薬の理解と管理	Re	腹囲測定(立位)	
会長が治し 10 10 10 10 10 10 10 1	▶ 間接的嚥下訓練(アイスマッサージ)	Re	■ 洗髪(洗髪台を使用する場合)		▶ 包帯法 (三角巾) Re	le)		Re	<u> </u>	Re
□ 辞書手他の次表表	安全な食事介助のための準備	Re	● □腔ケア(非挿管患者の場合)	Re		le)			苦痛の緩和・安楽確保の技術	
予書の手のの要素	食事介助	Re	● □腔ケア(挿管患者の場合)	Re	▶ 褥瘡の予防 — 摩擦と ずれ予防 Re			察 (Re)	安楽な体位の保持	
図3-20m2の発法 20m2	経鼻胃管の挿入	Re	▶ 入浴介助	Re	▶ 褥瘡処置 Re	le)	救命救急処置技術		■ 冷罨法 	
操わらからの失験性	経鼻胃管からの栄養法	Re	シャワー浴介助	Re	▶ 創纂処置(サージカルテープとフィル ムドレッシング材の貼り方、はがし方) (Re)	e (▶ 意識レベルの把握	Re	温罨法	
# 経際発売パップパップリックススマート 10 2 手指 10 2 上級を与属 10 2 トのクリースの使用法 10 2 上級子的技術 10 2 上級子の技術 10 2 上級子の大阪 10 2 上級大阪 10 2 上級子の大阪 10 2 上級子の大阪 10 2 上級子の大阪 10 2 上級子の大阪 10 2	▶ 胃ろうからの栄養法	Re	▶ 陰部洗浄	Re	与薬の技術		○ 一次救命処置(BLS)	Re	■ リラクセーション法	
経験性質ポンプ・カンガルーボンプ (2) おけっかき (2) と 記答 (2) 上間性与薬 (2) は に は に は に は に は に は に は に は に は に は	▶ 腸ろうからの栄養法	NEW	▶ 陰部洗浄(膀胱留置カテーテル挿入患者)	Re	► 経口与薬 Re Re Re Re Re Re Re Re Re R	e (▶ バッグバルブマスクの使用法	Re	■ 精神的安寧を保つためのケア	Re
経歴を開かった。マナフィードFNドンプ (2) からつの強	▶ 経腸栄養ポンプ:アプリックス スマート	Re	● 手浴	Re	▶ 経皮与薬	e (▶ ジャクソンリースの使用法	Re	感染予防技術	
投稿機構がプラブ・アミカ	▶ 経腸栄養ポンプ:カンガルーポンプ	Re	▶ 足浴	Re	▶ □腔内与薬	e (▶ AEDの使用法	Re	■ 標準予防策(スタンダードプリコーション)の	考え方 Re
##推動技術	▶ 経腸栄養ポンプ:ネオフィードENポンプ	Re	おむつ交換	Re	▶ 点眼	e (気管挿管の準備と介助	Re	手洗い	Re
But 中の一部では、	▶ 経腸栄養ポンプ:アミカ	Re	寝衣交換	Re	▶ 点耳 Re	e (▶ 止血法	Re	● 手指消毒	
原 原 原 原 原 原 原 原 原 原	排泄援助技術		トューブ類の取り扱い(寝衣交換の場合)	Re	■ 点鼻	e (▶ チームメンバーへの応援要請	Re	▶ 個人防護具の着脱	
京原 10 アントケア 10 10 10 10 10 10 10 1	臥床患者の排尿援助	Re	■ 整容	Re	▶ 直腸内与薬	le)	症状・生体機能管理技術		N95微粒子用マスクの着脱	
映然部圏カテーテルの挿入 10g	臥床患者の排便援助	Re	■ 爪切り		■ 吸入法(定量噴霧式吸 入器) Re	e (▶ 脈拍測定	Re	▶ 滅菌手袋の装着	
勝続智置カテーテルの管理 100 00 00 カニューラによる酸素吸入 100	○ 導尿	Re	■ フットケア		▶ 吸入法(ドライパウダ 一式吸入器) Re	e (▶ 動脈触知(上肢)	Re	▶ 滅菌ガウンの着用	
膀胱僧置カテーテルの抜去 20	○ 膀胱留置カテーテルの挿入	Re	呼吸・循環を整える技術		▶ 簡易懸濁法 Re	e (▶ 動脈触知(下肢)	Re	▶ 滅菌物の取り扱い	Re
野ろう留置中の患者の管理 10000 10000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1	■ 膀胱留置カテーテルの管理	Re	▶ 鼻カニューラによる酸素吸入	Re	▶ バイアル、アンプルからの薬剤の吸い上げ Re	e (動脈触知(頭頸部)	Re	■ 清潔野のつくりかた	Re
 ※照旧(グリセリン浣腸) Re ※ベンチュリマスクによる酸素吸入 病便 ※塩・プライザー機能付き素吸入器による酵素吸入 ※内注射 ※白・介注射 ※白・介注射 ※自・本プライザー機能付き素吸入器による酵素吸入 ※内注射 ※クライナー機能付き素吸入器による酵素吸入 ※内注射 ※クライナー機能付き素吸入器による酵素吸入 ※内注射 ※クスリン芝製剤の種類・用法と割作用 ※自・血圧測定(電子血圧計) ※自 か 血圧測定(下皮) ※自 か 血圧測定(下皮) ※自 か 血圧測定(下皮) ※自 を は か に 上に 大き のがまる ※自 は か に 上に 大き のがまる ※自 のがき は に よって のがまる ※自 のがき は に よって のがりまます。 ※自 は か に よって のがまます。 ※自 は か に よって の まます。 ※自 は か に よって か に よって い に よって い まます。 ※自 は か に よって い まます。 ※自 は か	▶ 膀胱留置カテーテルの抜去	Re	▶ 簡易酸素マスクによる酸素吸入	Re	▶ ミキシング、プライミ ング Re	e (▶ 腋窩検温	Re	■ 感染性廃棄物の取り扱い	Re
接便 Re Aプライザー機能付き酸素吸入器による酸素吸入 Re D 佐水温援助技術 D 広流型券ガニューラ(HFNC)酸素療法 D 大刀の砂棒 D 原本 D 原本 D 原本 D P F F F F F F F F F	■ 腎ろう留置中の患者の管理	NEW	▶ リザーバ付き酸素マスクによる酸素吸入		○ 皮下注射 Re	e) (▶ 体温測定(鼓膜)	Re	■ 針刺し・切創・粘膜/創傷汚染予防策と発生後	の対応 (Re
 活動・休息援助技術 ● 高流量鼻カニューラ(HFNC)酸素療法 ■ インスリン製剤の種類・用法と割作用 Re ● かけりか 原e ● 非長襲的属圧換気療法(NPPV) MXV ● インスリン注射(専用・シリンジ) Re ● 単いすへの移乗 原e ● 酸素ボンへからの酸素吸入 Re ● 神いすへの移乗 Re ● 変質の開患者の開放式吸引 Re ● 静脈内注射(動脈穿刺 によるワンショット) Re ● 静脈の排除が資剤によるワンショット) Re ● 静脈の上が上が、ショット) Re ● 静脈の注射の取り扱い(移乗の場合) Re ● 神に響患者の開放式吸引 Re ● 海の静脈が注射 Re ● 小パリンロック Re ● 神脈所な対射(三方活栓 からのワンショット) Re ● 神脈の外域のぐい液採取 Re ● 本の静脈の大生利(三方活栓 からのワンショット) Re ● 神脈の外域のぐい液採取 Re ● 体位変換(圧下の移動) Re ● 人工呼吸器の管理 - 1.人工呼吸器の管理 - 2.患者の観察 Re ● 中心静脈カテーテル 挿入の介助 Re ● 中心静脈カテーテル 挿入の介助 Re ● 体位変換(抑臥位から端と傾のしなから側込位) Re ● 人工呼吸器の管理 - 3.日常のケア Re ● 中心静脈カテーテル 挿入の介助 Re ● 中心静脈カテーテル 挿入の介助 Re ● 中心静脈カテーテル 挿入の介助 Re ● 内に(未構入型中心静脈カテーテル) 挿入の作助 ● 喀痰採取 Re (を) シェットネブライザーの実施 Re ● 川に(未構入型中心静脈カテーテル) 挿入の作助 ● 喀痰採取(源)(原)(原)(2025年10月に設訂したテーマ (を) シェーク2・動画もリーマク:動画もリーマク:動画もしまでの見険はとしたがたどけます を頼いからただはずりに応ごしたテーマ (を) かなの大変 (12誘導心電計の接着と計測) (を) かなの発音(12誘導心を計り接着と計測) (を) かないただけます 	○ 浣腸(グリセリン浣腸)	Re	▶ ベンチュリマスクによる酸素吸入		○ 筋肉内注射 Re	e (▶ 血圧測定	Re	■ 洗浄・消毒・滅菌	Re
歩行介助 Re 非侵襲的陽圧換気療法 (NPPV) NUM 小 インスリン注射 (専用 シリンジ) Re 職主 の野価 Re 無者誤認防止策の実施 (Re 無者誤認防止策の実施 (Re Math の	▶ 摘便	Re	▶ ネブライザー機能付き酸素吸入器による酸素吸入	Re	○ 皮内注射 Re	e (血圧測定(電子血圧計)	Re	安全確保の技術	
車いすへの移乗 Re	活動・休息援助技術		▶ 高流量鼻カニューラ(HFNC)酸素療法		■ インスリン製剤の種類 ・用法と副作用 Re	e (▶ 血圧測定(下肢)	Re	▶ 誤薬防止	Re
車いすでの移送 Re □ □腔内・鼻腔内吸引 Re ● 静脈内注射 (静脈浮刺 によるワンショット) Re ● 腹部の聴診 MAW ● 転倒・転落防止策 Re A 入レッチャーへの移乗 Re ● 気管切開患者の開放式吸引 Re ● 点滴静脈内注射 Re ● 静脈向注射 Re ● 放射線被ばくの防止 Re ● 大工呼吸器の準備 Re ● 小パリンロック Re ● 加液培養 Re ● 加液・尿・尿・皮・皮・皮・皮・皮・皮・皮・皮・皮・皮・皮・皮・皮・皮・皮・皮・皮・	▶ 歩行介助	Re	▶ 非侵襲的陽圧換気療法(NPPV)	NEW	▶ インスリン注射(専用 シリンジ) Re	e)	■ 瞳孔の評価	Re	▶ 患者誤認防止策の実施(患者確認)	Re
ストレッチャーへの移乗 Re	▶ 車いすへの移乗	Re	▶ 酸素ボンベからの酸素吸入	Re	▶ インスリン注射(ペン 型) Re	e (▶ 呼吸音の聴取	Re	▶ 患者・部位・手技名の誤認防止(タイムア	'ウト) Re
入トレッチャーでの移送 Re 挿管患者の開放式吸引 Re 点滴静脈内注射の血管 確保 Re 放射線被ばくの防止 Re 放射線被ばくの防止 Re 放射線被ばくの防止 Re 放射線被ばくの防止 Re 放射線被ばくの防止 Re 放射線被ばくの防止 Re 放射線被ばくの防止 Re 放射線被ばくの防止 Re 放射線被ばくの防止 Re X X X X X X X X X	▶ 車いすでの移送	Re	○ □腔内・鼻腔内吸引	Re	▶ 静脈内注射(静脈穿刺 によるワンショット) Re	e (▶ 腹部の聴診	NEW	▶ 転倒·転落防止策	Re
● チューブ類の取り扱い(移棄の場合) Re ▶ 挿管患者の閉鎖式吸引 Re ● 参脈内注射(三方活栓 からのワンショット) Re ● ● 血液培養 Re ■ 緊急やむを得ない場合の身体的拘束 ● 良肢位の保持(仰臥位) Re ● 人工呼吸器の管理 ー 1.人工呼吸器と気道の管理 Re ● 中心静脈カテーテル 挿入の準備 Re ● 開液採取 Re ● 死後のケア Re ● 不後のケア Re ● 小が野吸器の管理 ー 3.日常のケア Re ● 中心静脈カテーテル 挿入の介助 Re ● 探尿・尿検査の方法と検体の取り扱い(一般検査・細菌検査) Re ● 死後のケア Re ● 不後のケア Re ● 不後のケア Re ● アとして、未得入型中心静脈カテーテル 挿入の介助 Re ● アとして、未得入型中心静脈カテーテル 挿入の介助 Re ● アとして、未得入型中心静脈カテーテル 挿入の介助 Re ● ア・スクラーム対応 Re ● ア・スクラーム対応 Re ● PICC (未得挿入型中心静脈カテーテル)挿入の介助 ● 略痰採取(吸引による) Re Re ● 2025年9月以前に改訂したテーマ Re ● PICC (未得挿入型中心静脈 カテーテル)挿入の介助 ● 略痰採取(吸引による) Re ● ア・スクラージ 動画なし マーク: 動画なし マーク: 動画なし マーク: 動画なし マーク: 動画なし マーク: 動画なし マーク: 動画なし ア・カラの反映は、各施設ごとに ● 総成げいただけます ※ お遊びいただけます ※ お遊びいただけます ※ お遊びいただけます ※ お遊びいただけます	▶ ストレッチャーへの移乗	Re	気管切開患者の開放式吸引	Re	▶ 点滴静脈内注射 Re	e (◯ 静脈血採血(シリンジ採血)	Re	■ 薬剤曝露の防止	Re
■ 良肢位の保持(仰臥位)	▶ ストレッチャーでの移送	Re	▶ 挿管患者の開放式吸引	Re	○ 点滴静脈内注射の血管 確保 Re	e (◯ 静脈血採血(ホルダー採血)	Re	■ 放射線被ばくの防止	Re
体位変換 (左右の移動) Re	▶ チューブ類の取り扱い(移乗の場合)	Re	▶ 挿管患者の閉鎖式吸引	Re	▶ ヘパリンロック Re	e (庐 血液培養	Re	■ 緊急やむを得ない場合の身体的拘束	
体位変換 (上下の移動) Re	■ 良肢位の保持(仰臥位)		■ 人工呼吸器の準備	Re	▶ 静脈内注射(三方活栓 からのワンショット) Re	e (\triangleright 鼻咽頭ぬぐい液採取	Re	■ 車いす使用時の身体的拘束	
 体位変換(仰臥位から側臥位) 体位変換(仰臥位から側臥位) 体位変換(仰臥位から見臥位) 体位変換(仰臥位からせミファウラー位) 体位変換(仰臥位から端坐位) 体位変換(仰臥位から端坐位) チューブ類の取り扱い(体位変換の場合) 筋力トレーニングを中心とした廃用症候群予防 関節可動域訓練(上肢) 保e 人工呼吸器の管理 — 3.日常のケア Re 中心静脈カテーテル 挿入患者の管理 解と 呼にて(末梢挿入型中心静脈カテーテル)挿入の準備 原を採取 原を: 2025年10月に改訂したテーマ Re: 2025年9月以前に改訂したテーマ Re: 2025年9月以前に改訂したテーマ マーク: 3DCG動画あり マーク: 動画なし ※ご利用開始日以降に改訂した内容の反映は、各施設ごとに お選びいただけます 	▶ 体位変換(左右の移動)	Re	■ 人工呼吸器の管理 ― 1.人工呼吸器と気道の管理	Re	■ 中心静脈カテーテル 挿入の準備 Re	е	■ 胃液採取	Re	死亡時のケア	
■ 体位変換 (仰臥位からセミファウラー位)	▶ 体位変換(上下の移動)	Re	▶ 人工呼吸器の管理 — 2.患者の観察	Re	◯ 中心静脈カテーテル 挿入の介助 Re	e (採尿·尿検査の方法と検体の取り扱い(一般検査、細菌検査	Re	■ 死後のケア	Re
● 体位変換 (仰臥位から端坐位) Re ● ジェットネブライザーの実施 Re ● PICC (末梢挿入型中心静 脈カテーテル)挿入の介助 ● 喀痰採取 (吸引による) Re ・ マーク: 3DCG動画あり ● チューブ類の取り扱い (体位変換の場合) Re ● 超音波ネブライザーの実施 Re ● PICC (末梢挿入型中心静脈 カテーテル)挿入患者の管理 ● 動脈血採血の準備と検体の取り扱い Re ● マーク: 動画あり ● マーク: 動画なし ※ ご利用開始日以降に改訂した内容の反映は、各施設ごとにお問題でといたではます ※ ご利用開始日以降に改訂した内容の反映は、各施設ごとにお問題では、お選びいただけます ※ ご利用開始日以降に改訂した内容の反映は、各施設ごとにお問題ではます。 ※ ご利用開始日以降に改訂した内容の反映は、各施設ごとにお問題ではます。 ※ ご利用開始日以降に改訂した内容の反映は、各施設ごとにお問題ではます。 ※ ご利用開始日以降に改訂した内容の反映は、各施設ごとにお問題ではます。 ※ ご利用開始日以降に改訂した内容の反映は、各施設ごとにお問題ではます。 ※ ご利用開始日以降に改訂した内容の反映は、各施設ごとにおした内容の反映は、各施設ごとにお問題ではます。 ※ ご利用・フェン・フェン・フェン・フェン・フェン・フェン・フェン・フェン・フェン・フェン	🅟 体位変換(仰臥位から側臥位)	Re	■ 人工呼吸器の管理 ― 3.日常のケア	Re	■ 中心静脈カテーテル 挿入患者の管理 Re	le)	■ 採尿・尿検査の方法と検体の取り扱い(蓄尿検査	Re	NEW : 2026年2月に新規公開予定のテーマ	
Picc (末梢挿入空中心前 脈がナーデが)挿入めが前	■ 体位変換(仰臥位からセミファウラー位)		▶ 人工呼吸器の管理 ― 4.アラーム対応	Re	■ PICC(末梢挿入型中心静 脈カテーテル)挿入の準備	(▶ 喀痰採取	Re		
▶ チューブ類の取り扱い(体位変換の場合) Re ■ 超音波ネブライザーの実施 Re Image: Re plcC (未構挿入型中心静脈 カテーテル)挿入患者の管理 Image: Dec plc (未開手入型中心静脈 カテーテル)挿入患者の管理 Image: Dec plc (本代挿入型中心静脈 カテーテル)挿入患者の管理 Image: Dec plc (本代刊 本代刊 本代刊 本代刊 本代刊 本代刊 本代刊 本代刊 本代刊 本代刊	🅟 体位変換(仰臥位から端坐位)	Re	▶ ジェットネブライザーの実施	Re	○ PICC(末梢挿入型中心静 脈カテーテル)挿入の介助	(🅟 喀痰採取(吸引による)	Re		
 節カトレーニングを中心とした廃用症候群予防 Re	▶ チューブ類の取り扱い(体位変換の場合)	Re	■ 超音波ネブライザーの実施	Re	▶ PICC(末梢挿入型中心静脈 カテーテル)挿入患者の管理	(▶ 動脈血採血の準備と検体の取り扱い	Re		
▶ 関節可動域訓練 (上肢) Re Re 🚺 🗘 体位ドレナージ Re Re 🔳 🏚 輸液ポンプの管理 Re Re 🕩 心電図検査 (12誘導心電計の装着と計測) Re Re お選びいただけます	▶ 筋力トレーニングを中心とした廃用症候群予防	Re	■ 人工呼吸器の回路交換	Re	輸液ポンプの使用Re	e (▶ 血糖値測定	Re		段でとに
	関節可動域訓練(上肢)	Re	○ 体位ドレナージ	Re	■ 輸液ポンプの管理 Re	e (心電図検査(12誘導心電計の装着と計測)	Re	お選びいただけます	,

※ 最新の情報は弊社ウェブサイトをご覧ください ※ 新規公開予定のテーマ名は変更になる場合がございます

臨床カテゴリーを取りそろえたアドバンス編

看護技術チェックコース プラスプ 監修 聖路加国際病院

基本技術		▶ 体外式ペースメーカ挿入患者の対応	
② 皮下埋め込み型ポートの管理	Re	▶ 心臓ペースメーカ植え込み術直後の対応	
トレーン挿入患者の管理		消化器	
▶ 局所麻酔における看護		▶ 腹腔穿刺	
胃ろう周辺部のスキンケア	Re	▶ 腹腔ドレーン挿入	
● 弾性ストッキングの着用		▶ イレウス管挿入患者の管理	
▶ 間欠的下肢空気圧迫法	Re	> ストーマサイトマーキング	
救急		> ストーマ造設術直後の装具交換	
救急カートの点検	Re	▶ ストーマ装具の排泄物処理	
▶ 電気ショック(除細動器)	Re	検査	
▶ ハイムリック法	Re	▶ 腰椎穿刺	
● 窒息時の吸引	Re	→ 骨髄穿刺	
	Re	上部消化管内視鏡検査	
▶ 熱傷時の初期対応	Re	▶ 上部消化管内視鏡検査看護	
● 胃洗浄における看護	Re	下部消化管内視鏡検査	
アナフィラキシー発症時の初期対応	Re	下部消化管内視鏡検査看護	
▶ 病院内での成人に対する二次救命処置(ALS)	Re	□ □ □ □ □ □ □	
		□ □ □ □ □ □ □	
・・・・ ・ 硬膜外麻酔における看護		→ 心臓カテーテル検査	
▶ 貯血式自己血輸血の採血		→ 心臓カテーテル検査看護	
・ 集中ケア		→ 血管造影検査	[
脳室ドレーンの管理と抜去	Re	▶ 血管造影検査看護	(F
■ 腰椎ドレナージの準備と介助		▶ 上部消化管X線造影検査	
■ 腰椎ドレナージの管理と抜去		▶ 上部消化管X線造影検査看護	
▶ 観血的動脈圧測定(準備)	Re	▶ 超音波検査	
動脈圧モニタ(ラインの挿入)		超音波検査看護	
▶ 観血的動脈圧測定(採血)	Re	▶ RI検査	
▶ 観血的動脈圧測定(管理)	Re	▶ RI検査看護	
呼吸器		CT検査	
経皮的輪状甲状靭帯(膜)穿刺	Re	CT検査看護	
気管切開部の管理		MRI検査	
気管切開チューブ交換の介助		MRI検査看護	
人工呼吸器離脱(SAT、SBT)	Re	▶ X線一般撮影	(
▶ 人工呼吸器離脱(気管チューブの抜去)	Re	▶ X線ポータブル撮影	
▶ 胸腔穿刺(胸水)		その他	
胸腔ドレーン挿入(胸水)		▶ 陰圧閉鎖療法中の患者の管理	
胸腔ドレーン挿入(気胸)		介達牽引・直達牽引の介助	(1
胸腔ドレナージの管理		章引中の患者の管理	(1
■ 胸腔ドレナージの管理(トラブル時の対応)	NEW	■ 神経根ブロックの検査前準備(病棟・外来)	
■ 胸腔ドレーンの抜去	NEW	■ 神経根ブロックの検査前準備(放射線科)	
循環器		● 神経根ブロックの検査介助	
心囊穿刺		■ ギプス巻きの介助	
心嚢ドレーン挿入		■ 牽引中の体位交換	(1

NEW: 2026年2月に新規公開予定のテーマRe: 2025年10月に改訂したテーマ
Re : 2025年9月以前に改訂したテーマ

Re: 2025年10月に改訂したテーマ Re: 2025年9月以前に改訂したテーマ マーク: 3DCG動画あり マーク: 動画あり ■マーク: 動画なし

※ 改訂した内容の反映は各施設ごとにお選びいただけます

※ 最新の情報は弊社ウェブサイトをご覧ください

※ 新規公開予定のテーマ名は変更になる場合がございます

小児看護に必要な臨床の声かけ・技術を学ぶ

小児看護コース 監修 聖路加国際病院

食事援助技術	▶ 抱っこ	
■ 安全な食事介助のための準備	呼吸・循環を整える技術	
▶ 食事介助(調乳)	■ 酸素吸入(総論)	
■ 食事介助	■ 酸素吸入(鼻カニューレ)	
排泄援助技術	■ 酸素吸入(酸素マスク)	
▶ 浣腸(グリセリン浣腸)	■ □腔内・鼻腔内吸引	
活動・休息援助技術	与薬の技術	
▶ ベビーカーの使い方	■ 吸入法(総論)	
■ 入眠・睡眠の援助	■ 吸入法(ジェットネブライザー)	
清潔・衣生活援助技術	■ 吸入法(定量噴霧式吸入器)	
■ □腔ケア	■ 吸入法(ドライパウダー式吸入器)	
▶ 小児の沐浴	■ 点眼	
■ シャワー浴介助	■ 点耳	
■ おむつ交換	■ 点鼻	
症状・生体機能管理技術	▶ 経□与薬	Re
▶ バイタルサインの測定	■ 直腸内与薬	
▶ 尿の採取	▶ 点滴静脈内注射の血管確保	NEW
▶ 身長測定	▶ 点滴静脈内注射	NEW
体重測定	救命救急処置技術	
▶ 頭囲測定	▶ 意識レベルの把握	Re
▶ 静脈血採血	▶ 一次救命処置(BLS)	Re
■ パルスオキシメータによる測定	▶ バッグバルブマスクの使用法	Re
苦痛の緩和・安楽確保の技術	AEDの使用法	Re
■ 冷罨法	▶ 小児二次救命処置(PALS)	
■ 温罨法	その他	
安全確保の技術	■ プレパレーション	
■ 転倒転落防止策		

知識や技術の向上、現場での実践に役立つ

在宅終末期ケアコース 監修 聖路加国際病院

在宅終末期ケア	▶ 初回訪問(服薬指導)
■ 終末期とエンドオブライフケアの考え方	▶ 初回訪問(帰り際)
▶ 終末期ケアへの意思の確認	▶ 初回訪問(振り返り)
▶ 在宅療養の準備(情報源と収集すべき情報)	▶ 家族との関わり方
▶ 退院前カンファレンス	チームアプローチ
▶ 在宅療養の準備(患者と家族に提供すべき情報)	▶ 急変時の対応
■ 訪問前準備(緊急体制の確立)	■ 訪問看護報告書の作成
訪問看護計画立案作成	エンゼルケア
▶ 初回訪問時の注意点	グリーフケア
▶ 初回訪問(バイタルサインのチェック)	

苦痛をもつ患者と家族に寄り添い、QOLを高める

緩和ケアコース 監修 聖路加国際病院

緩和ケアとは	■ 精神的側面の苦痛 Re
■ 緩和ケアとは	■ 不安、せん妄、抑うつ傾向にある患者のケア
■ 緩和ケアにおけるチーム医療	▶ 患者を支えるコミュニケーションのコツ
■ 緩和ケアにおける看護師の役割	■ 社会的側面の苦痛
■ 緩和ケアで直面する倫理的問題	■ スピリチュアルな側面の苦痛
全人的アセスメントとケア	家族のケア
■ 全人的苦痛の理解	■ 家族ケア
● 身体的側面の苦痛	■ 看取りのケア
■ がん性疼痛の薬物療法を受ける患者の看護 Re	■ 遺族ケア
■ 放射線療法を受ける患者への看護	その他(緩和ケア)
■ がん性疼痛の緩和に有効な看護ケア	▶ 事例紹介

透析の基礎知識から生活指導までを網羅する

腎不全看護コース 監修 聖路加国際病院

血液透析(HD)		テルの管理
プライミング操作	腹膜透析 (PD)	
■ 開始前の体重測定	CAPD(マニュアル/つなぐ) 損	
■ 開始前の患者状態評価	Re ○ CAPD(マニュアル/むきんエ	
		ース/採IF
	MPD(つなぐ・かぐや)操作	
■ 透析中の患者ケア(血圧低下時の対応)	APD(ぴこ・マニュアル/むき/	っエース)操作
	▶ PD関連腹膜炎	
● 透析中の患者ケア(飲食・排泄)	PDカテーテル関連合併症	
▶ 返血操作と患者状態評価	■ PD関連合併症	
▶ 終了時の止血について	腹膜透析における適正透析	
血液透析における適正透析	(透析効率・体液管理)	
一 (透析効率・体液管理)	PDカテーテル挿入術の管理 (位置決め・術前・術後)	
■ 災害時の対策(平時からの対策、患者教育)		+\
■ 災害時の対策(初動対応と透析中止)	PD出口部ケア(消毒・入浴方法	
■ 血液透析における合併症	透析看護	
■ シャントの管理	■ 透析看護における患者指導	
バスキュラーアクセスカテーテルの管理 ■ (挿入後・合併症の管理)	▶ 腎臓リハビリテーション(運動	加療法)

▶ マーク:動画あり ■ マーク:動画なし

※改訂した内容の反映は各施設ごとにお選びいただけます

※最新の情報は弊社ウェブサイトをご覧ください

※新規公開予定のテーマ名は変更になる場合がございます

妊婦・褥婦・新生児の観察とケアを通して周産期・母性看護を学ぶ

周産期・母性看護コース †:監修 国立成育医療研究センター ‡:監修 聖路加国際病院

妊婦のアセスメントとケア [†]		■ 清潔指導(外陰部、乳房)
■ 妊婦健康診査(初診)	NEW	■ 乳房の観察とセルフケア
■ 妊婦健康診査(視診)	NEW	■ 授乳姿勢(ポジショニング)の観察とアセスメント
■ 妊婦健康診査(超音波ドプラ法による胎児心音の聴診)	NEW	■ 吸着(ラッチ・オン)の観察と指導方法
妊婦健康診査(計測診)	NEW	■ 骨盤底筋体操
■ 妊婦健康診査(内診の介助)	NEW	■ 肩から上背部のマッサージ
▶ レオポルド触診法	NEW	■ 下肢の浮腫への対処法と指導
▶ 超音波検査の介助(経腹超音波検査)	NEW	新生児の観察と検査 [‡]
▶ ノンストレステスト (NST) の実施と評価	NEW	▶ 新生児のバイタルサイン測定
■ 生活指導	NEW	▶ 新生児のフィジカルアセスメント
■ マイナートラブルへの対処と支援	NEW	■ 先天性代謝異常スクリーニング検査
褥婦の観察とケア [‡]		■ 経皮黄疸検査
■ 産褥復古の観察		■ 聴覚スクリーニング検査

精神保健福祉法に基づき、精神科看護の考え方と技術を学ぶ

精神科看護コース 制作協力 ハートランドしぎさん

患者の権利と法制度の理解	■ 向精神薬の理解と管理
志台の惟利と広則反の廷所	□□桐仲栄の注解と旨注
■ 精神保健福祉法の理解	▶ 向精神薬の投与(持効性注射剤を含む)
▶ インフォームド・コンセントの取得	■ 急性期における頓用薬の使用と観察
■ プライバシーの保護	▶ セルフケアのアセスメントと援助
■ 貴重品・私物の取り扱いと管理	入院患者の看護
■ 危険物の確認方法と取り扱い NEW	■ 入院時における看護 NEW
精神科看護における記録	■ 退院調整·退院支援
■ 精神科看護における記録 NEW	主要症候・症状のアセスメントとケア
精神科看護におけるアセスメント	▶ 暴力・攻撃性-1. 予防と予測
■ 精神科における情報収集とアセスメントの基礎	■ 暴力・攻撃性-2. 暴力への対応 NEW
精神科治療における看護	▶ 拒食に対する援助
■ 隔離の最小化	▶ 拒薬に対する援助 NEW
隔離実施時の安全確保と観察	▶ 自傷行為がある患者に対する援助
■ 身体的拘束の最小化	▶ 希死念慮・自殺念慮がある患者に対する援助
身体的拘束実施時の安全確保と観察	

10



精神科看護コースに新規テーマ追加!

2026年2月より、「暴力」「希死念慮」などの精神症状への対応をテーマにした内容が追加されます。精神疾患がある患者との コミュニケーションを中心に取り上げ、精神科病棟だけでなく一般病棟でもご活用いただける内容です。新人教育や研修の場で、 ぜひご活用ください!







母性看護コースがリニューアル!

2026年2月より、コース名を「周産期・母性看護コース」にリニューアルし、助産技術も含めた周産期のケアを追加! 新たに国立成育医療研究センター監修で、現場で活用できる技術をお届けします!



AI検索で「知りたい」に素早くお応えします

O AI検索(フリーワード入力) ● テーマ名/コード検索 例:静脈注射 血管を探したい

確認したいキーワード・文章を入力して検索を行うと手順書の内容をAIが 分析し、該当するテーマの手順書をリストアップします! 院内の皆様の「知りたい」に素早くお応えします!

手順書の「一括PDFデータ化」がボタン1つで申請可能

手順書に貴施設名が

POINT (2)

POINT 1

入ります

探しやすいよう、テーマごとに しおりが付きます

「手順書PDF化申請」から公開中の看護手順書のPDF化を行う ことができます。

手順書をPDFであらかじめ保存しておけばインターネットにつなが らない環境での参照や、電子カルテシステムへの掲載ができるよう になり、院内で手軽に手順書の確認が可能になります。



- ※管理者専用IDでログイン後、いつで も生成可能です
- ※「申請する」ボタンを押した時点で生 成済のPDFは削除されますので、先 にダウンロードしてから次の申請を お願いします

施設独自のテーマを最大60件まで自由に設定できます

VNMX_ビジュアルナーシングメソッド [施設オリジナルコース] すべてのテーマ □ 李維 テスト 対応医 テーマ管理

「施設オリジナルコース」で、施設独自のテーマを自由に設定できます。 施設オリジナルテーマは、手順書の編集だけでなく、テストの編集、 動画のアップロードも可能です。

※オリジナルテーマの編集は、管理者専用IDまたは、手順編集用IDを お持ちの方のみ行うことができます

多種多様な看護技術を統一された構成で、 わかりやすくまとめた看護手順書をご提供

実際にビジュアルナーシングメソッドでご提供している看護手順書のサンプルを掲載いたします! 自施設でのご活用イメージのご参考として、ぜひご参照ください!

Sample

テーマ: VNMAJ210_ 胸囲測定



指導・評価で使えるチェックリストもご用意しております!

ビジュアルナーシングメソッドでは、看護手順書をもとにしたチェックリストもご用意しております。 看護手順書から手順のみを抽出しているため、必要な工程を簡便に確認することができます! また、各手順にはチェック欄を設けているため、1つ1つの手順にチェックを入れることで、 指導や評価にもご活用いただけます。

Sample

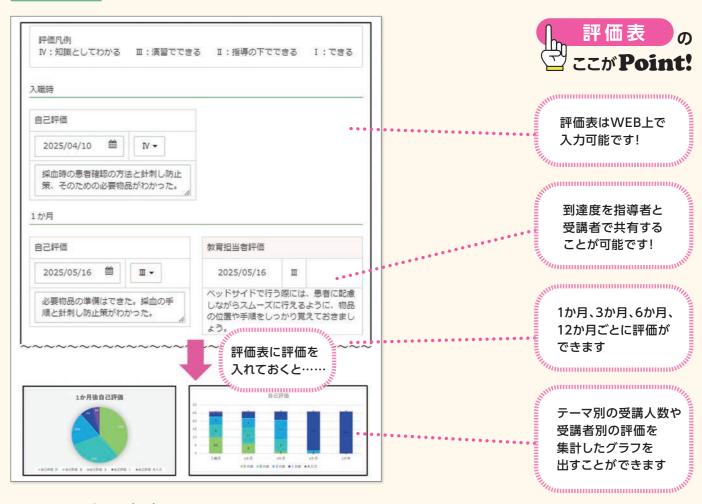
テーマ:VNMAJ210_胸囲測定



看護技術の到達度を測る看護技術評価表もご準備しております!

WEB の評価表

Sample



PDF・Excelの評価表

Sample

